

山口県新型コロナウイルス感染症対策本部 第30回本部員会議

日時：令和4年 1月 4日(火) 15時30分～
場所：県庁4階 共用第1会議室

1 本部長発言（村岡知事）

新型コロナウイルス感染症については、全国的にオミクロン株が広がりを見せており、感染者が急激に増えているところですが、本県においても、年末年始の間に、岩国市を中心に感染者が急増している状況にあります。

このため、県では、これまで、米軍岩国基地従業員や自衛隊員等に対し、PCR検査を実施するとともに、岩国市との連携により、臨時PCR検査会場を開設したところであり、本日から、開設期間をさらに1週間延長し、これ以上、感染を拡大させないように、継続して取り組んでまいります。

また、今般の岩国市での感染が広がった要因は、米軍岩国基地関係者の影響の可能性が高いと考えられることから、米軍岩国基地に対し、基地の新型コロナウイルスに関する規則を遵守し、隔離措置やPCR検査の実施、情報提供の徹底について要請を実施してきたところです。

さらに、岩国市での感染の拡大については、本県にとどまらず、基地所在地に共通の課題であることから、本日、岩国市長と共同で、外務大臣、防衛大臣、基地司令官に対し、改めて、米軍の感染対策の徹底を、文書で要請しました。

本日の本部員会議は、こうした県内の現在の感染状況と対応を踏まえ、改めて、各部局において、感染拡大防止対策を徹底するとともに、本県における今後の対応を協議するものです。どうぞよろしくお願いいたします。

2 議題（1）現在の発生状況について

・事務局説明（健康増進課長）

別添資料1より説明

3 議題（2）米軍岩国基地に係る新型コロナウイルス感染症対策の強化に関する要請について

・事務局説明（総務部理事）

別添資料2より説明

4 各部署発言

・健康福祉部長

健康福祉部から、「感染防止対策の徹底」について、ご説明します。

本日発表の新規感染者数は79人となり、昨年12月23日以降、本日までの累計は221人と、感染が急速に広がっています。特に、本日の新規感染者のうち、62人が岩国市であり、岩国市においては、これまで、県全体の7割を超える160人の方から、感染が確認されています。

また、オミクロン株は、その感染力がデルタ株の3倍とも言われており、岩国市では、オミクロン株の感染者またはその疑いのある方が118人と、感染が急拡大している要因となっています。

今後、岩国市以外へ、感染が広がることも想定され、医療提供体制への負荷の増大が懸念されているところです。

このため、これ以上、感染を拡大させないように、PCR検査体制を充実させるとともに、3回目ワクチンの早期接種や高齢者施設等への感染対策の徹底など、感染防止対策を積極的に講じてまいります。

まず、「PCR検査体制の充実」についてです。現在、感染への不安のある方に対し、県内全域で集中PCR検査を実施していますが、とりわけ、感染が急拡大している岩国市においては、市と連携し設置している臨時PCR検査会場を、今月10日まで期間延長し、開設することとしています。

次に、新型コロナワクチンの3回目接種に早期接種についてです。感染予防や重症化予防の効果を高めるため、3回目接種について、最大限の前倒しを行い、迅速な接種を進めてまいります。医療従事者につきましては、12月27日現在、全体の6割を超える約3万7千人の接種が終了するなど、全国で一番早く接種が進んでおり、1月中に完了する見込みです。

また、重症化リスクが高い高齢者が入所している施設等につきましては、介護度が高い特別養護老人ホームや老健施設等から優先して接種を進め、1月中の接種完了を目指します。その他の高齢者施設につきましても、市町や医療機関等と連携し、1日でも早く接種が完了できるよう、取り組んでまいります。

最後に、「高齢者施設等への感染対策の徹底」についてです。高齢者施設等においては、一たび感染が広がると、クラスター化するなど、大規模な感染につながることから、早期のワクチン接種に加え、施設の感染対策の徹底や、職員の健康管理について、文書により周知を図ったところです。

健康福祉部としましては、引き続き、市町等と連携し、感染拡大防止対策を進めてまいります。

・環境生活部長

環境生活部からは、やまぐち安心飲食店への対応について、報告させていただきます。

感染防止対策に取り組む飲食店を県が認証する「やまぐち安心飲食店」については、本日現在で5,889店舗を認証しているところです。

今後、認証店舗における感染防止対策の徹底を図るため、全店舗を再訪問し、認証基準の遵守状況を確認します。

引き続き、「やまぐち安心飲食店」の拡大を通じて、飲食店における感染拡大防止に取り組んでまいります。

・教育長

教育委員会からは、学校への対応について、報告させていただきます。

現在、各学校は、冬休み期間中ではありますが、部活動や課外授業など、子どもたちの学校での活動は始まっています。

こうした中、岩国地域を中心に新規感染者数が急激に伸びている状況を受けまして、本日、各県立学校及び市町教育委員会に対し、手指消毒や3密の回避など、感染防止対策の徹底について、改めて注意喚起を行ったところです。

来週、11日には、多くの学校が新学期を迎えます。県教委としましては、関係部局や市町教委と連携し、子どもの健やかな学びの保障と、学校における感染リスクの低減を両立させ、子どもたちの大切な日常を守っていけるよう、しっかりと取り組んでまいります。

5 本部長発言（村岡知事）

ただいま、本部員及び事務局から、本県の現在の感染状況や、今後の県の対応について報告がありました。

県全体の感染状況は増加傾向にあるものの、岩国市での感染が中心となっていますが、現時点、感染源や感染経路が特定できない症例も一定数あることから、今後、市中での感染拡大が進んでいくことが強く懸念されます。

こうした中、県としましては、報告でもありましたとおり、これ以上感染を拡大させないよう、PCR検査体制の充実に加え、3回目ワクチンの早期接種や高齢者施設等への感染対策の徹底など、引き続き、感染防止対策に万全を期してまいりたいと考えています。

仕事始めとともに、間もなく、学校等も始まることから、県民・事業者の皆様には、県内の感染状況をしっかりと認識していただくとともに、オミクロン株の感染力が非常に強いことを踏まえ、本県での感染拡大防止に向け、これから申し上げる取組に、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

県民の皆様をお願いしたいのは、感染拡大防止のために非常に重要となる、皆様お一人おひとりの感染予防対策の徹底です。

ワクチン接種の有無に関わらず、引き続き、「新しい生活様式」を実践いただき、3密を避け、「マスクの着用」、「まめな手洗い・手指消毒」、「定期的な換気」など、基本的な感染予防対策の徹底をお願いします。感染力の非常に強いオミクロン株においても、こうした基本的な感染予防対策が有効であることを踏まえ、感染防止への意識を一層高く持って、徹底した対応をお願いします。

外出にあたっては、業種ごとの感染拡大予防ガイドラインを遵守している施設等を利用するとともに、外食する際は、感染防止対策に取り組む「やまぐち安心飲食店」等を利用し、飲食店から求められる感染防止対策には協力してください。特に、会食時には、3密

を避けることはもちろん、食事の合間の会話の際にはマスクを着用するなど、徹底した感染予防に努めていただきますようお願いいたします。発熱や咳など感染を疑う症状が出た場合には、外出や人との接触は避け、速やかに、かかりつけ医や受診・相談センター等に相談してください。

以上が、県民・事業者の皆様の特にお願したいことですが、詳しくは、資料3「県民の皆様・事業者の皆様へのお願い」をご覧ください。

各部局においても、感染力の非常に強いオミクロン株の感染拡大防止に向け、全力で取り組んでいただくようお願いし、本日の会議を終了します。